

会議名(議題)	第1回 あるぷすの家運営推進会議		作成	施設長
日・時	H28年9月12日(月) 17:35~18:35	場所	あるぷすの家ホール	
出席者	(構成員様) 御利用者代表様、ご家族代表者様、岩脇町内会長様、民生児童委員様 松園・緑が丘地域包括支援センター様 (あるぷすの家=事務局) 盛岡営業所所長、あるぷすの家施設長、生活相談員、介護主任			
NO	項目	内 容	担当者	期限
		<p>1. 参加者のご紹介</p> <p>2. 事務局紹介</p> <p>3. 代表者挨拶と会社概要説明</p> <p>4. 運営推進会議についての概要と目的の説明</p> <p>5. あるぷすの家の運営状況・活動状況についての報告</p> <p>(1) 運営方針とサービスの特徴</p> <p>(2) 一日の流れについて</p> <p>(3) 職員の体制と保有資格について</p> <p>(4) 御利用者様の状況について</p> <p>①契約者数、自社居宅介護支援事業所紹介率など</p> <p>②利用者男女構成、要介護度別構成、地域別構成</p> <p>③認知症者の割合(認知症高齢者の日常生活自立度分布)</p> <p>(6) 苦情の事例</p> <p>(7) 介護事故の事例</p> <p>(8) ボランティア受け入れ状況</p> <p>(9) 地域との交流状況</p> <p>(10) 非常災害対策の状況</p> <p>(11) 法令順守対策状況</p> <p>(12) 2016年度(平成27年度)お客様満足度調査の結果概要について</p> <p>6. 各構成員様からのご意見等</p> <p>(地域包括支援センター様)</p> <p>○ 昨年度相談件数は1,600件ほどありましたが、半数は介護保険関係でした。多いのがデイサービスの利用相談や、足腰が弱くなってきたので機能訓練をさせたいという相談でした。</p> <p>○ あるぷすの家は、レクのメニューもたくさんあり、機能訓練も行っています。選択制というのが良いと思っています。いろいろな方に合わせてサービス提供していただける事業所だと思っています。(相談を受けてその方に紹介する際に) 真っ先に頭に思い浮かべるのがあるぷすの家となっています。</p> <p>(町内会長様)</p> <p>○ (町内会として) 開設以来、身近な存在と感じているが、実際に交流や見学とまではいってなかった。</p> <p>○ 今年度から中学生の授業の一環での「ふれあい体験学習」として5名の生徒を受け入れてもらいました。</p> <p>岩脇町内は3割が65歳以上だが、核家族化で生徒が高齢者に接する機会が少ない。町内で高齢者を見かけたり、事故を見かけたらどうするのか対応が難しい。そこであるぷすの家をお願いしました。生徒の感想としては全てが</p>		

会議名(議題)	第1回 あるぷすの家運営推進会議		作成	施設長
日・時	H28年9月12日(月) 17:35~18:35	場所	あるぷすの家ホール	
出席者	(構成員様) 御利用者代表様、ご家族代表者様、岩脇町内会長様、民生児童委員様 松園・緑が丘地域包括支援センター様 (あるぷすの家=事務局) 盛岡営業所所長、あるぷすの家施設長、生活相談員、介護主任			
NO	項目	内 容	担当者	期限
		<p>初めての体験で何をどうしたらいいかわからないという率直な感想だった。行ってよかったというのが参加した生徒の感想です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練については、非常に大事なことだと思っています。町内会でも春と秋に、消火訓練や講和を行っている。自衛消防隊を組織している。実際に訓練をやるとやらないとでは全く違う。良いことだと思っている。 ○ (利用者数が) 平均15名程度ということですが、何人まで利用できるのですか？(事務局) 定員は18名となっています。 <p>(民生児童委員様)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町内から3名の利用とのことですが、(少ないのは) 何か理由があるのですか？(事務局) ケアマネージャーからの紹介の結果、岩脇町内が少ないというだけのことです ○ 利用者さんが自宅に塗り絵を飾っていて、誇らしげに見せてくれます。お金を貯めて買い物ができることや、パチンコをすること、コーヒーを飲めることなどお話を聞いて楽しんでいるのが分かります。 ○ 以前はみんなが寝ている布団に寝るのが嫌だと午前中で帰っていたようですが今でもそうなのですか？(事務局) 現在は1日利用されることも多くなっています。 ○ バス旅行を町内会で企画したときに、バスに上がるのが大変という声がありました。そういうこともあるので、機能訓練が大事だと感じています。 ○ 地域との交流を課題と捉えているようですが、これまでのサロンの運営が変わりました。これからは一本の柱のような取り組み、例えばサロンのような方向で、いろいろな制度などの紹介やワンポイント講座などやっていけばいいと思っています。お互いが負担にならない程度で参加交流していければよいと思っています。 ○ 過去に認知症の方が川に歩いていき流された方が居たり、遠方まで歩いて行って包括支援センターに相談したりということもありました。そういう事故が起きないことを切に願っています。あるぷすの家については安心しています。 <p>(ご家族の代表者様)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用させていただいて、家族も助かっています。本人も家に居るより良いと言っています。 ○ 要望については充分満足しているので特にはありませんが、家族としては(あるぷすの家で) 何をどうしているのかわからないのが実情です。そこで月一回の写真集のようなもの(事業所の広報誌) が非常に良いものだと思います。今後もぜひ続けて欲しいと思います。 <p>(ご利用者の代表者様)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の家と同じと思って利用しています。希望は特にありません。今まで通りで良いです。 		

会議名(議題)	第1回 あるぷすの家運営推進会議		作成	施設長
日・時	H28年9月12日(月) 17:35~18:35	場所	あるぷすの家ホール	
出席者	(構成員様) 御利用者代表様、ご家族代表者様、岩脇町内会長様、民生児童委員様 松園・緑が丘地域包括支援センター様 (あるぷすの家=事務局) 盛岡営業所所長、あるぷすの家施設長、生活相談員、介護主任			
NO	項目	内 容	担当者	期限
		<p>(施設長より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域との交流に関しては、声を掛けていただければすぐに対応したいと思っております。 ○ 認知症について、実際外に出てしまっている方も居るので、玄関にセンサーを設置してすぐに職員が対応できるようにしています。 また、スタッフにも認知症の研修を受講させよいケアが出来るように取り組んでいます。 ○ ニュースレターについては毎月利用者様、ケアマネージャー、町内会に配布しています。今回で64号となり5年ほど続いております。今後も続けて参ります。 ○ 家とは違う刺激をという考えでいろいろな取り組みを行ってきましたが、反対に家庭的で良いと褒めていただいたり、今おっしゃって頂いたように、自分の家と同じように感じてくださっている事は嬉しく思います。職員の励みになっています。これからも良いケアが出来るように精進して参ります。 <p>(所長より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入りづらいのかもしれませんが、いつでも、誰でも見学が出来ます。 地域に開かれた事業所にしたいと思っております。 <p>次回は3月開催予定として会議を終了とした</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>		